



経済産業省
近畿経済産業局



Co-Creation Activities 1.0

INDEX

Local X STAGE「コミュニティ・キャピタル」の可能性～開催結果～	02
株式会社アーバンリサーチ	04
株式会社オカムラ	05
一般社団法人関西イノベーションセンター	06
NTT西日本	07
大日本印刷株式会社	08
一般社団法人ナレッジキャピタル	09
フクシマガリレイ株式会社	10
よしもとセールスプロモーション&エリアアクション	11
りそなグループ	12
関西・共創の森	13

本冊子は、経済産業省 近畿経済産業局が実施するオープンイノベーション創出事業において作成されたものです。

近畿経済産業局では、これまでの事業を通して「地域の特性・個性を活かした多様性のある集団が群となってソーシャル・グッドに取り組む産業コミュニティ」がオープンイノベーションを体現し、「ソーシャル・インパクト」を生み出しているという点に着目しました。

そこで本事業において、産業コミュニティが生み出してきた「ソーシャル・インパクト」について発表する機会を設けることで、コミュニティとの共創に関心が高く、社会的にも影響力の大きい大企業等の発掘を目指すとともに、社会課題解決と企業成長・地域成長を両立する「地域の包摂的成長」の手法を検討する実証事業の舞台「Local X STAGE」を開催しました。

実証事業の概要に加え、上記実証事業「Local X STAGE」にご協力いただいた企業の取組事例についてご紹介します。

(2025年3月発行)

Local X STAGE 「コミュニティ・キャピタル」の可能性 ～開催結果～



日時：2024年11月28日（木）13:00～16:30

場所：ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター

主催：近畿経済産業局

開催概要

本イベントでは、「地域の特性・個性を活かした多様性のある集団が群となってソーシャル・グッドに取り組む産業コミュニティ」がオープンイノベーションを体現し、「ソーシャル・インパクト」を生み出しているという点に着目し、それぞれの地域で活躍する6つの産業コミュニティと関西地域の大企業等を招聘して開催。

イベントでは、産業コミュニティから、これまで生み出してきた「ソーシャル・インパクト」についてプレゼンテーションを実施。プレゼンテーションを聞いた大企業等は「内容に共感した」、「発展可能性に期待する」等の視点から考察を行った。

考察後は、大企業等から自社の成長とベクトルが合う産業コミュニティに対して「企業賞」を授与。本イベントをきっかけに、産業コミュニティと大企業等のコミュニケーション・共創に向けた動きがスタートしている。

開催結果

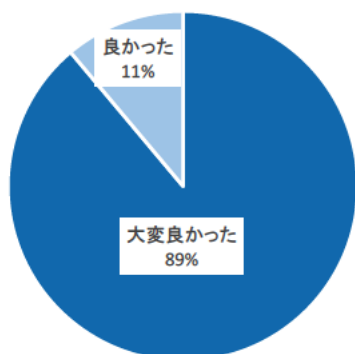
<イベントに参加した関西地域の大企業等>

- 株式会社アーバンリサーチ
- 株式会社オカムラ
- 一般社団法人関西イノベーションセンター
- QUINTBRIDGE（NTT西日本）
- 大日本印刷株式会社
- 一般社団法人ナレッジキャピタル
- フクシマガリレイ株式会社
- 三井住友海上火災保険株式会社
- 吉本興業株式会社
- りそなグループ

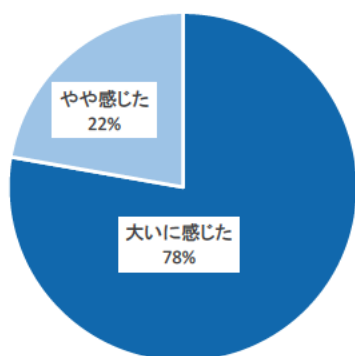
<授与した産業コミュニティ>

- 全6つの産業コミュニティ
- CRASSO、フィッシャーマン・ジャパン グループ
- JAPAN CRAFT EXPO 日本工芸産地博覧会、RENEW
- フィッシャーマン・ジャパン グループ
- フィッシャーマン・ジャパン グループ
- CRASSO
- フィッシャーマン・ジャパン グループ
- みせるばやお
- みせるばやお
- ひつじサミット尾州、みせるばやお

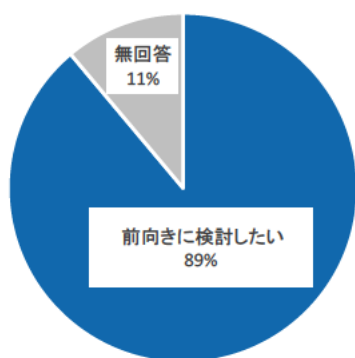
< イベントの全体的な満足度 >



< コミュニティとの共創・連携の可能性 >



< 今後の参加意向 >



< 協力企業からの声（イベント全体について） >

- さまざまな地域の取組を一度に知れて繋がる機会として、とても面白かった。
- 『まずコミュニティ形成から始まる』というアプローチがこれまでの関連するようなイベント・取り組みには無く、非常に良い切り口と感じた。
- 色々な企業の先進的な取組を聞く事ができ、知見が深まった。また、企業賞をお渡しする事により、次のステップへスムーズに進むことができた。
- 取組内容だけでなく、各コミュニティに所属する方々の想い、歴史的な背景などを聞けて、大変興味深かった。

< 協力企業からの声（コミュニティとの共創・連携の可能性） >

- 実際に、表彰させて頂いたコミュニティ様と、共創に向けた相談につながっている。
- それぞれのコミュニティの独自性や取り組み、ビジョンを知ることができとても有意義だった。
- 早速現場に取材に伺うことになり、また純粋に何かお互いの新規事業に繋がる可能性があるかディスカッションすることになった。
- 今回、企業賞を提供したコミュニティは、活動初期段階であり、今後活動が具体化してくる中で、当社の持つネットワークをご紹介することで貢献できると感じた。

< イベント終了後、参加コミュニティとの共創に向けた動き >

- 表彰企業とは連絡を取り合い、訪問に向けた日程調整を進めている。表彰コミュニティ以外の方々ともSNSで繋がりやり取りをしている。
- 活動への支援として、当社が持つスペースの活用を提案中。その他、情報発信機会提供として、様々なある当社企画のプログラムへの登壇なども提案している。

アーバン
リサーチ

未来につながる地域の魅力発信プロジェクト



株式会社
アーバンリサーチ

JAPAN MADE PROJECT

株式会社アーバンリサーチは、地域共創を目指し、ローカルコミュニティプロジェクトである「JAPAN MADE PROJECT」に取り組んでいる。

2014年に長崎から始まったこの取り組みは、現在、東北、東京、京都、大阪、石川、熊本、長崎の7地域に広がり、その土地を愛してやまない地域の方々とともに、地域のおもしろさや課題に向き合いながら、想いが込められたプロダクトを発信している。

また、取り組みの一環で、地方や地域にスポットをあて、その土地ごとの名産品や作り手たちの想いを届ける期間限定イベントである「SHARE THE LOCAL」も開催。

地域と地域、地域と人、人と人が繋がるハブのような役割を目指している。

オカムラ

"ラクワク" もっと自然に、もっとおもしろく。

株式会社
オカムラOpen Innovation Biotope
“bee”

Open Innovation Biotope “bee”は、オカムラが運営する共創空間のひとつ。

大阪・京都・神戸とそれぞれの魅力溢れる三都が隣接し、商業の街でもありながら古くからの伝統・文化の根付く関西の地から、ミツバチ（=bee）が蜜に集まり仲間と共有するように、様々な人が集まり、自然にリラックスしながら新たなおもしろい発見が生まれる場を目指して共創活動を展開する。

どうすれば楽しく、楽（スマート）に仕事ができるか、という「ラクワク（楽WORK）」思考をベースに、未来の「はたらく」を考える場となっている。

okamura

大阪市北区大深町4-20
グランフロント大阪タワーA 2 1 階
株式会社オカムラ 関西支社内

関西 イノベーション センター

観光・インバウンドがテーマの オープンイノベーション拠点



一般社団法人
関西イノベーションセンター

MUIC Kansai

MUIC Kansaiは、観光・インバウンドをテーマとした会員制のオープンイノベーション拠点。

観光・インバウンドに関わる企業や人に新たな結びつきをもたらし、課題解決に向けた事業創出に取り組んでいる。

主な機能は、課題起点のテーマ設定から、実証実験・事業化を目指す共創プログラムを中核機能として提供する「課題解決プログラム」およびイノベーション創出の場であるコワーキングスペースやシェアオフィス等の「ファシリティ」の提供。

2025年4月以降は、観光・インバウンドに加えて、環境やヘルスケア等も新たなテーマとして活動内容をさらに拡大し、大阪・関西万博レガシーの社会実装を目指すべく準備を進めている。



大阪府大阪市中央区伏見町3-6-3
三菱UFJ信託銀行大阪ビル1F・2F

NTT
西日本

Self-as-We

「わたし」の挑戦から、「わたしたち」の挑戦へ

NTT西日本 **QUINTBRIDGE**

QUINTBRIDGE（クイントブリッジ）は、NTT西日本が運営するオープンイノベーション施設。企業・スタートアップ・自治体・大学などが自由に交流し、それぞれの思いやアセットを共有しながら共創を進め、実社会での活用をめざす。

会員とともに社会課題の解決と未来社会の創造を成し遂げ、ウェルビーイングが実感できる社会を実現することを目的としている。

QUINTBRIDGEでは、事業創出の取り組みの主語を「わたし」から「わたしたち」に変え、共創プロジェクトとして共に挑戦していこうという「Self-as-We」の考え方を大切にしている。

QUINTBRIDGE

大阪府大阪市都島区東野田町4丁目15番82号

大日本
印刷

対話と協働を推進するコラボレーション施設

大日本印刷
株式会社

P&Iラボ・大阪

P&I ラボ・大阪は、パートナーのみなさまとの「対話と協働」を実践するための施設。

オールDNP（大日本印刷）の強みである「P(Printing)&I(Information)の技術の掛け合わせ」の展示をヒントとしながら、「対話」によって、ビジター・業界・社会の課題を引き出し、「協働」につなげる。

大人数のセミナーやワークショップ利用にも柔軟に対応可能。

DNP 大日本印刷大阪府大阪市中央区城見2-1-61
ツイン21JYOタワー

ナレッジ
キャピタル

人と人の、知が交錯する知的創造・交流の場



一般社団法人
ナレッジキャピタル

The Lab. みんなで世界一研究所

ナレッジキャピタルは、企業人、研究者、クリエイター、そして一般生活者などさまざまな人たちが行き交い、それぞれの知を結び合わせて新しい価値を生み出す“知的創造・交流の場”。

ナレッジキャピタルには、企業や大学などのエキサイティングな技術や活動に、訪れた誰もが触れて、体験して、語りあう交流施設“The Lab. みんなで世界一研究所”がある。その中にあるアクティヴスタジオは、子どもから大人まで一般の方々を対象にしたワークショップや、ビジネスマンや専門家向けのセミナー・製品発表会など、The Lab. の参画企業・大学・研究機関やナレッジキャピタルが主催する様々なイベントに参加できるコミュニケーションスペースとなっている。

KNOWLEDGE CAPITAL
ナレッジキャピタル



大阪府大阪市北区大深町3-1
グランフロント大阪 北館ナレッジキャピタル内

フクシマ ガリレイ

”食といのちの未来を拓く”食のイノベーション拠点



フクシマガリレイ
株式会社

MILAB(ミラボ)

「MILAB(ミラボ)」は、ガリレイグループと共に、異業種の企業や大学、研究機関、起業家が集まり、世の中にない技術やアイデアを生み出すオープンイノベーション拠点。

キッチンエリアでは、フクシマガリレイの製品や厨房機器を揃え、新たなメニューやソフトを生み出すことができる。また、食品工場研究室にはトンネルフリーザをはじめとするさまざまな凍結設備を用いて、実際の生産工程を想定した試験が行われている。

さらに、スタートアップ企業を支援するインキュベーションオフィスも完備しており、施設利用のサポートと新たな価値を創造するアイデアの具現化を支援している。

GALILEI
Be cool, Be alive.

大阪府大阪市西淀川区竹島2-6-18 1・2・8階
ガリレイグループ本社ビル内 MILAB

よしもとセールス
プロモーション&
エリアアクション

日本各地の「ジモト」の魅力を 「住みます芸人」が発信

発信Live

ジモトノ

Power of Jimoto

チカラ!



BSよしもと 発信LIVE ジモトノチカラ!

BSよしもとは、「地方創生」をコンセプトに地域の魅力を伝える無料チャンネル。

BSよしもとで放送されている「発信Live ジモトノチカラ!」は、月～木曜日の13時から、日本各地の「ジモト」の良いところ、おすすめのモノやヒト、文化・風習などの魅力を発信する3時間生放送の番組。

番組では、47都道府県から「住みます芸人」が熱くレポートするほか、スタジオには話題のゲストが登場し、「ジモトの話」などを深掘りしていく。

また、番組内では地方自治体関係者を東京と大阪にあるスタジオに招き、直接地域の祭りや旬の特産品などのPRを行う「生告知コーナー」が設けられている。



YOSHIMOTO

大阪府大阪市中央区難波千日前11番6号

りそな
グループ

ビジネス創造拠点 「ソリューション」から「クリエイション」



りそなグループ **ビジネスプラザおおさか**

「ビジネスプラザおおさか」はりそな銀行と関西みらい銀行が共同で運営する、公共団体、大学・研究機関、企業、地域社会の人々と、地域社会が抱える様々な課題を解決し、新たなビジネスへと発展させていくための情報発信・交流拠点。

産・官・学連携の下、事業者や地域社会の人々に有益な情報と交流の場を提供するため、セミナーやイベント、個別相談会などを開催。

「『ソリューション』から『クリエイション』へ。」をテーマに、りそなグループの全国ネットワークを活用し、「ビジネスマッチング」「人材ソリューション」「創業・スタートアップ支援」の3本柱で、お客さまの様々なニーズをトータルサポート。

りそなグループ



大阪府大阪市中央区備後町2-1-1 第二野村ビル4階

関西・共創の森

社会課題解決に向けた イノベーション創出を支援

関西・共創の森は、関西に所在する国の支援機関の施策やネットワークを連携し社会課題解決に向けたイノベーション創出を支援するコミュニティ。

「関西・共創の森」

関西・共創の森は、関西に所在する国の支援機関の施策やネットワークを連携し社会課題解決に向けたイノベーション創出を支援するコミュニティ。

< 参画機関(発足時機関、新規参画) >

独立行政法人工業所有権情報・研修館（INPIT）近畿統括本部、国立研究開発法人産業技術総合研究所（AIST）関西センター、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）NEDOデスク、独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）大阪本部、独立行政法人中小企業基盤整備機構（SMRJ）近畿本部、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）大阪オフィス、経済産業省 近畿経済産業局、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）

主幹事務局(近畿経済産業局 地域経済部 地域連携推進課)
大阪府大阪市中央区大手前1-5-44
大阪合同庁舎1号館

交流から共益の可能性を生み出す プレ「未来社会の実験場」

関西・
共創の森



「DAYS」イベントは、共創空間を持つ大企業に親和性のあるテーマを設定。中小企業・ベンチャー企業が「該当テーマ」×「未来」について自社が持つ技術・製品シーズを礎に「未来」を語ることで、大企業側にとっても自社内だけでは想定出来なかったアイデアに触れることを可能とすると共に、大企業側が保有する「共創空間」に中小企業・ベンチャー企業が触れることで触発成長機会を生み出すことを目的として、主に「見学・ピッチ・交流会」の三部構成で実施されている。

	開催年月日	開催企業・共創空間
DAY1	2022年12月	ナレッジキャピタル「The Lab.」
DAY2	2023年3月	フクシマガリレイ(株)「MILAB(ミラボ)」
DAY3	2023年7月	(株)オカムラ「Open Innovation Biotope "bee"」
DAY4	2023年9月	大和ハウス工業(株)「コトクリエ」
DAY5	2023年11月	コニカミノルタ(株)「Innovation Garden OSAKA Center」
DAY6	2024年1月	積水化学工業(株)「水無瀬イノベーションセンター」
2 nd DAY1	2024年7月	大日本印刷(株)「P&I Lab. OSAKA」
2 nd DAY2	2024年8月	フクシマガリレイ(株)「MILAB(ミラボ)」
2 nd DAY3	2024年10月	サントリーホールディングス(株) 「サントリーワールドリサーチセンター」
2 nd DAY4	2024年10月	さくらインターネット(株)「Blooming Camp」
2 nd DAY5	2025年2月	西尾レントオール(株)「N-LOUNGE」
2 nd DAY6	2025年3月	(株)島津製作所「みらい共創ラボ」

共創空間概要

